



国際ロータリー第2600地区  
上田ロータリークラブ  
(創立1959年11月12日)

# WEEKLY REPORT

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ  
**奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために**



R.I.会長 シェカール・メータ  
国際ロータリー第2600地区 ガバナー 桑澤 一郎

**Rotary**  
Club of Ueda



2021-22年度  
上田ロータリークラブ

- 会長 米津 仁志
- 副会長 金子 良夫・湯田 勝己
- 幹事 柳澤 雄次郎
- 会報委員長 田邊 利江子

## 上田RC・丸子RC合同例会

### 第2842回例会 (令和3年9月13日) 《ガバナー公式訪問オンライン例会》



ホームページQR

#### 【入会セレモニー・新入会員挨拶】

中部陸運株式会社 代表取締役 小林浩太郎さん  
皆さんはじめまして。中部陸運  
小林と申します。



本日は歴史と伝統あるこの  
上田ロータリークラブに入会  
させていただきまして本当に  
切に感じております。

少しご紹介させていただきます。

仕事は運送業です。中部陸運株式会社という会社を  
営んでおります。社員数はだいたい28人くらい、そして  
今のところ車が25台、そして1960年創業ですので、  
今63年目の会社となっております。内容としましては、  
長野県の農産物それから工業製品を全国に出荷するという  
仕事のお手伝いをさせていただいております。また地域の  
困りごと、「ちょっと大きな荷物、ちょっと小さな荷物  
これどうやって運んだらいいのかな？」っていうのを  
こちらの方でいろいろ提案させていただきながら、円滑に  
流通が行えるように頑張っております。

またライフワークとしまして盾をやっております。  
ですのでこうゆう長い髪型で、ちょっと髭を生やして  
います。上田真田まつり、もう2年もやっていない  
のですが、その時には一般の公募者100人を集めてそこで  
大合戦劇を安全に行う為にしっかりと指導して、そして  
シナリオによって、真田の素晴らしい戦を表現する  
といったことをやっております。それにかこつけまして、  
上田のいろんな自然の素晴らしい場所などを撮影しながら、  
それも侍の格好をして撮影して、少しでも今コロナ禍で

巣ごもり需要の中でも、皆さんに上田を忘れずに楽しんで  
いただけるようなそんなことをお手伝いさせていただいて  
おります。

なにぶん、とても怖い先輩達がいっぱいらっしゃい  
ますので、とにかくいろんな事を勉強させていただき  
ながら、叱咤激励をいただきながら、このロータリーの  
生活を進めていきたと思っております。皆様これから  
どうぞよろしく願いいたします。

#### 【東信第二グループガバナー補佐挨拶】 北村修一様

本日はガバナーの公式訪問日  
ということで、丸子と上田  
クラブの合同例会となっており、  
大勢の皆様にご出席いただき  
ありがとうございます。例年  
ならば一堂に会してガバナーの話を直接お聞きすること  
になっていますが、上田圏域も警戒レベル5、最近レベル4  
に引き下げられましたが、まだまだ感染拡大に注意を  
要するということでリアルな例会はできませんでした。  
8月末の事前訪問の頃は、例会がほとんど中止となり、  
9月13日、本日の例会は中止になるかもしれないという  
話でありましたが、上田クラブでは先週の例会から  
オンライン例会を始め、本日を迎えました。桑澤ガバナー  
にはお忙しいところオンラインではありますが、予定  
された本日、公式訪問をしていただきありがとうございます。  
30分という時間も確保してありますので、ガバナー  
の方針、お考え等を十分お聞きすることができますので、  
よろしく願いいたします。



**【丸子ロータリークラブ 会長挨拶】** 内堀敏高 会長

皆さんこんにちは。

昨日は「丸子ロータリー奉仕デー」ということで、依田川の河川清掃を行いました。参加者二十数名までで一般が4人ほど



です。それとガバナー補佐と幹事とで本当にありがとうございます。昨日も一日終わったんですが、ガバナー補佐だけが迷惑をかけてしまってすいませんでした。また飽きないで来ていただけたらと思います。

これから、丸子ロータリーでいろんな行事を進めると思いますが、ロータリーの中でもコロナってのはちょっと怖いもので、どうしても目に見えないものであるのですが、実行していかないと、どんどん過ぎて行ってしまいます。予定通り10、11月は、丸子ロータリークラブは全部やっついこうかと思っております。会員もそうゆうときは二重マスクでもして出てきてもらうという事でこなしたいなと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

今日は桑澤ガバナー、リモートですがご参加いただきましてありがとうございます。

**【上田ロータリークラブ 会長挨拶】** 米津仁志 会長

皆さん、こんにちは。9月の上田の空は真っ青で、気温や湿度も下がってきて爽やかな気候です。私は心の中でここはハワイだ…と思っています。



本日は、丸子RCと上田RCの合同例会です。丸子RCの皆さま、よろしくお願いいたします。上田RCにとっては二回目のオンライン例会となります。RI 2600地区ガバナー 桑澤一郎様をお迎えして開催する重要な例会です。先ほど柳澤幹事と私とで桑澤ガバナーからご指導をいただきました。後ほど桑澤ガバナーよりお話をいただきます。

さて、コロナ禍におけるロータリー活動は、初めてのことで、みなさんの意見をまとめ、決定し、実行していくのは簡単なことではありません。本日はドラッカーの書籍から「意見の不一致」についての文章をご紹介します。『経営者の条件』p198「意見の不一致を必要とする」の節からです。

“スローンはGMの最高レベルの会議では、「それではこの決定に関しては、意見が完全に一致していると了解してよろしいか」と聞き、出席者全員がうなずくときには、

「それでは、この問題について異なる見解を引き出し、この決定がいかなる意味をもつかについてもっと理解するための時間が必要と思われるのでさらに検討することを提案したい」といったそうである。”

『経営者の条件』第7章「成果をあげる意思決定とは」  
p198より引用

スローンは、誰も意見を言わず、決まった結論からスタートするような会議をよしとしませんでした。正しい意思決定には、適切な意見の不一致が必要だと考えていたのです。

この一年半、現世において類の無い感染症の蔓延に見舞われ、誰にも答えの分からない手探りの状況が続いております。そのような状況は、生活やビジネスの世界においても同様であります。

上田RCの理事会において、なにか一つを決める際にも、さまざまな意見があり、簡単にはまとまりません。しかし、この多様性にこそ価値があると私は考えます。結論ありきでは、保守的な意見ばかりになり、改革が起こりません。先輩方も、入会年数の浅い皆さまも、どうかお考えをお聞かせください。クラブをよくするための正しい意思決定をするためです。

9月27日以降の例会の開催方法については、新型コロナウイルス感染症の状況などを勘案のうえ、検討してまいります。よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

**【国際ロータリー第2600地区ガバナー講話】**

桑澤一郎 様



皆さんこんにちは、ご紹介いただきましたガバナーの桑澤でございます。

今日は素晴らしいオンライン例会にお招きいただきまして本当にありがとうございます。本来であればお邪魔してリアルな顔をお見せして皆さんとお話をさせていただきたかったのですが、このような状況に

なっておりまなならない。今までにオンライン例会はクラブ訪問で2度経験しておりますが、今日が一番大丈夫です。それと非常に進行がスムーズです。会場の設営がちゃんとオンラインに合わせてきちんと設営されている。つまり皆さんの様子も見られるし、会長さんの挨拶も例会の様子も見られるレイアウトになっている。これはやはり工夫をしなければこういう風にならないんですね。

通常ですと普通の例会場の演台の所にだけカメラがあって、会長さんの挨拶や演台に来た方だけ挨拶は聞けますが、会場はどうなっているのか全然分からないんですよ。どのくらい人がいらっしゃるのか。普通のやり方でカメラを置くとなかなかオンラインの様子が伝わらない。今日のようにカメラの前で会長さんがお話ししますが、その後ろには会場に参加の皆さんが見える。こういう風にされるのがとても素晴らしいと思います。上田さんはこれだけ作っていただけて大活躍されているなど、最初に謝られていましたがそんなこと全然ないです。



先ほど、会長・幹事さん上田さん丸子さんお話をさせていただきましたけど、共通点は、非常におふたクラブともお元気なクラブという印象を受けました。会長さん幹事さんがお若いという事もありますし、なによりクラブ内の活動をきちんとやっていただいております。特に上田さんは同好会も盛んで、会があって皆さんで交流をしっかりとやってらっしゃる。奉仕活動もしっかりとやってらっしゃる。丸子さんにいたっては、人数はそんなに多くない中規模のクラブでありながら、非常に若いクラブですね。とても元気な印象です。昨日はロータリー奉仕デーの世界プロジェクトが行われましたけれど、当日参加いただけたということで大変嬉しく思っております。世界プロジェクトはなかなか皆さんに伝わりにくいのですが、世界30カ国以上、3万人くらいが参加しています。時差がありますので、今、実際にやってらっしゃる国もあると思いますが、日本が一番最初に日が昇りますので、日本を皮切りに、この今日一日、世界各地で河川の清掃あるいは、海岸清掃が3万人の皆さんで行われています。

### ～ポータルサイトについて～

地区協議会で使っているポータルサイトは、どんどん情報の更新をしています。

上田さんも丸子さんも私の方針等にきちんと理解していただいております。ぜひ活用してください。

### ～メータ会長の方針について～

メータ会長は「今、120万人の会員を130万人に増やしたい。」ということです。「EACH ONE BRING ONE (一人の会員が一人を入会させる)」ということですので、ぜひ会員増強には引き続き力を入れていただきたい。

それから「ロータリー奉仕デー」について、丸子さんはやっておられましたし、上田さんはこれから予定されていますけれど、これを開催してください。

そして、「女子のエンパワメント」について、女子のエンパワメントは、最近国際ロータリーでは女兒になりました。もっと小さくなってしまいました。発展途上国においては、女性の教育機会をあえて失くしたりとか、非常に差別的な状態が続いている国があります。「これをなんとかしたいんだ」というのがメータ会長の想いです。日本においては、女性だけが虐げられている状況はあまり考えにくく、自分の身の回りでは子供の貧困だったり、また社会における女性の地位が余りにも低いこと。女性の社会的地位は先進国の中でも最下位の状態です。私としましては、女性のエンパワメント(能力向上)という事に置き換えて。ぜひ、女性の取り巻く問題を女性自身が解決していく、それを私たちが応援していきたいと思っております。

### ～会員増強について～

丸子さんは独自の会員増強のパンフレットがあるようですが。ロータリーから発行されている「Rotary 友と歩む 地域と歩む」パンフレットは、ロータリーが多岐に渡って行っている奉仕活動を簡潔にまとめた非常に素晴らしいパンフレットです。有効活用をしていただければと思います。また、ご自身が知識を深める為や会員の皆さんや新規会員の皆さんにお勧めの本としましては「ロータリークラブに入ろう！」という本があります。面白く楽しい本です。

### ～オープン例会について～

オープン例会は、期間を決めて地区の方ではお願いをしていますが、いつやっていただいても結構です。またオープン例会のやり方に決まりはありません。会員になる方に自分たちを見てもらい、楽しそうな雰囲気

演出したり、いろんな工夫をしてください。他クラブでは、オープン例会の様子をホームページに載せていますので参考にいただければと思います。

### ～デジタル化委員会の推進について～

上田さんも丸子さんもデジタル化をどんどん進めていただいて、このようにオンライン例会をやっていただける事が非常に素晴らしい事だと思



います。このようなカタチで出来ている所はまだ少ないです。先ほどデジタル化委員会の方とお話をしましたが、しっかりやっていただいてありがたいことです。

クラブをデジタル化するには、まず個人をデジタル化していく、次にクラブのデジタル化をしていく、それから地区のデジタル化をしていく。普通の流れとしてはこうですが、順番通りには当然いかないです。今はクラブより地区のデジタル化が進んでいるところがあります。クラブがデジタル化することで、否応なしに個人がデジタル化に進んでいくという順番もあります。

### ～個人がデジタル化にするにはどうすればいいか～

すぐにデジタル化できるわけではありませんが、基本的な知識として持っていただくことが大事です。スマホ、ノートパソコン、デスクトップパソコンがあればいい。これは何でもいいです。個人が一番簡単にデジタル化する方法は、Googleアカウントをとっていただくことです。Googleは全てのサービスがほとんど無料で行われています。私もGoogleサイトのサービスを使っています。

今、文部科学省では、ギガスクールというプロジェクトを進めています。

つい先日全ての学校にタブレットが配布されたそうです。子供達はタブレットを使って勉強しはじめています。「デジタルでどうやって勉強させるか」ということはまだまだ暗中模索の状態のようですが、彼らがデジタル化の基本を学ぶ中で一番基本になっているのはGoogleのサービス、Google Workspace(グーグル ワークスペース)というサービスです。私も仕事で使っていますが、小中学生がこのGoogle Workspaceを使いこなせるようになります。親が子供から教わる時代がまもなく来るんじゃないかなと思います。

ぜひ皆さんも今からでも遅くありませんので、Google Workspaceを使っていただきたい。大事です。ラインや

フェイスブックは交流していくのに必要です。買い物するにはアマゾンとか利用して、今私は、マイクロソフトのWordとはExcelは一切使わずに仕事しています。それが簡単にできるアプリをGoogleが無料で提供しています。

検索能力もとっても大事です。わからない事は人に聞く前にGoogleに聞いた方が早いです。スマホを使いこなす上で大事なものは「フリック入力」です。私はメールの半分以上はスマホで返しています。音声入力も今は非常に優秀です。スマホの写真、カメラを使いこなすことも大事です。もっとも重要なアイテムは「老眼鏡」です。スマホを覗んだ顔つきで使っている方もいらっしゃいます。ロータリーは見た目も大事ですので、ロータリアンはスマートに老眼鏡をかけていただきたい。

### ～デジタル化推進が何故必要なのか、

#### クラブのデジタル化をする目的について～

デジタル化することによって、事務局員やクラブ役員の仕事を軽減することができます。

印刷コストこれは時間とお金ですね。クラブからの情報発信の頻度を上げることで、クラブメンバーの意識を高め、メンバー同士のコミュニケーションを円滑にする。これは新たな価値です。今までなかった価値をデジタル化によって新しく作り出していく。対外的なホームページだけではなく、オンラインの環境を整えることによって、オンライン例会やオンライン委員会を開催できるようにすることも大事です。これらがひとつの目的になります。

そして大切な事は途中の考え方です。

一日にしてデジタル化にはできませんし、全てがデジタル化に置き換わる事はありません。どんなにデジタル化が進んでも紙は無くなりませんし、紙ゼロとか何でもデジタルと言う事も矛盾している訳であります。

「誰一人置いていかないデジタル化」これがクラブにとって大事な考え方です。特にお年寄りの方、高齢の方「俺はもういいよ」と言ってらっしゃる方ほど必要です。私もそうですが、皆さんもそうなんですが、やがて年をとって動けなくなる。

ロータリアンは死ぬまでロータリアンですから、例になんとか来れば交流できますけど、それがおぼつか無くなってき時に、「それでも例会に出たいよ」という人がオンラインの環境が整っていれば、とりあえず画面越しでも皆の顔が見れるし、皆に顔を見せられる。出掛け

なくてもそういった事で社会に繋がることできる。そうゆう意味で高齢の方も早くデジタル化を知っていたくことが、充実した人生を進めていくことにとっても大事なことです。

Googleアカウントをクラブでとっていただくことが大事です。

### ～個人のデジタル化でもうひとつ大事なことは、

#### 誰が教えるかということですよ～

あまり知識がない方やこなせない方に誰が教えるか。一番身近で教えてくれる人は、奥さんやお子さんですが、出来るだけ避けた方がいいと私は思います。皆さんご経験があると思いますが、夫婦、親子だと必ず喧嘩になります。「なんと言ったらわかるのか」「今言ったでしょ」「そうじゃないよ」「もういいよ」と言ったように喧嘩の元になります。

ここはやはりデジタル委員を中心に分かっている人が個人的にその方に教えて差し上げてください。もうすでに上田さんは、それを実行されているようですけど「今こそロータリアンの友情の出番だ」と私は思います。自分が全部分かっていなくても、自分がとりあえず分かっていることだけ、分かっている方に教えてあげること。今度は自分が分からないことは、誰からか教わる。

そうゆうことを、ロータリアン同士でやっていただくことが一番早いです。

例会で研修をやったりすることもあるんですが、そこで全員相手に色々言っても細かいことは結局伝わりません。決して研修を聞いたからと言って出来るようにはなりません。私の今日の話は進め方の概要だけお話をしています。これで使えるようになるわけではありません。使えるようになるには、ロータリアンの友達として、これはこうやってやるんだよと仲良く並んでですねやっていただきたい。私に聞いていただいても結構です。デジタル化委員がだいたいお分かりかと思いますが、分からなかったら検索していただければ、奇特な方が沢山いらっしゃいますので、知識がどんどん身につけていきます。

奉仕活動は、本来のようになかなか出来ない時代になっていますが、色々な事が前に進むステージになってきています。ワクチンも打ち終わっていらっしゃる方も増えてきています。なんとか工夫して、ロータリーの交流として、奉仕活動をしっかり進めていただければと思います。

上田さんも丸子さんも素晴らしいクラブです。

私自身の茅野ロータリークラブを考えますと、本当に勉強させていただくような今日の会長幹事会でありましたし。北村修一ガバナー補佐の報告で内容を学ぶことができて本当にありがたいと思います。

最後にガバナーはですね、地区全体もそうですけどクラブのサポートが役割です。

何かあれば、クラブ、地区に相談してください。もちろん補佐を通じてでも結構ですけど、「こんなことをしたいけどどうなんだ」「こんな事で悩んでいるんだ」そうゆうことを遠慮なく言っていただいて、私たちがそのサポートにまわるのが役割です。大事なことはクラブが活性化していくことです。それを応援するのは地区の人間です。そのスタンスは変わりませんので、ぜひ頼りにしていただきたい。なんとか残されたメニューを、来年の6月まで頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。ありがとうございました。

### [桑澤一郎ガバナーへの質問]

上田ロータリークラブ 出田行徳さん

今日は本当にありがとうございました。コロナの関係でやり方が変わりました。今後の話ですが、せっかくオンラインなどでいろんな会合ができます。



地区、いろんな委員会そういったものも、コロナが終わってもリアルも必要ですが、オンラインを対応することによってもっと活性化すると思いますがその辺はいかがでしょうか？

### ▶まさしくおっしゃる通りですね。

地区は今後、宴会を必要としない、つまり交流を必要としない会合については、できるだけオンラインでやっていきます。最初の顔合わせは当然リアルになります。けれどもその後、2回目、3回目はオンラインでいって、4回目にはもう一回リアルで集まって、こうゆうときは懇親会をしよう。そうゆう風に使い分けていくことが大事だと考えています。

このことは私強く思っていて、ひとつは、やはりコストダウン。先ほどはオンライン化ではそんなにコストダウンできないと申し上げたんですが、地区は規模がでかいので、地区研修協議会をやって500人集めると数百万のお金がかかるんですね。そういったものが削減できて、それを寄付にまわせたなら、あるいは

別の問題などに。

効率化という意味でも、金銭的な意味でも、とても大事な事だと思います。皆さんのご負担も軽減されます。

今後、上沢広光ガバナーエレクトにも引き継ぐことは了解をいただいています。

ガバナーが変わっても地区事務所先頭にデジタル化がどんどん推進されていくと考えています。

### [幹事報告]

柳澤雄次郎 幹事

#### 1. 地区事務所

佐賀・長崎豪雨災害被害者  
に対する支援金の件  
佐賀・長崎豪雨災害支援金  
の御礼



アフガニスタンにおけるポリオプラスの最新情報  
会長エレクト・次期幹事研修(オンライン)のご案内

#### 2. 「ダメゼッタイ」国連支援募金事務局

「ダメ。ゼッタイ。」募金御礼

#### 3. 上田地域産業展運営委員会

「上田地域産業展2021 リアル展示会」開催中止の  
お知らせ

#### 4. 例会変更 蓼科RC

9月8日(休)  
オンライン例会の為  
場所変更 定受なし

#### 上田六文銭RC

9月21日(火)  
休会から通常例会へ変更

#### 上田東RC

9月15日(休)  
新型コロナウイルス  
感染拡大防止ため休会  
9月22日(休)  
祝日のある週のため休会  
定受なし

#### 小諸RC

9月15日(休)  
新型コロナウイルス  
感染拡大防止ため休会  
9月22日(休)  
祝日のある週のため休会  
定受なし

#### 5. 会報恵送 東近江RC

### [ニコニコBOX]

櫻井雅文 委員長

安齋晃徳さん 伊藤典夫さん 窪田秀徳さん 桑原茂実  
さん 小林俊明さん 土屋勝浩さん 成澤厚さん 増田  
幸一さん 柳澤雄次郎さん 湯田勝己さん 小林浩太郎  
さん 中村邦彦さん 滋野眞さん

本日喜投額 13名 ￥ 35,000

累計 ￥355,000

### [例会の記録]

司会：関 宇陽 委員長

#### ●入会セレモニー

小林浩太郎さん(中部陸運(株)代表取締役)  
(推薦者 湯田勝己会員)

#### ●上田RC・丸子RC合同

ガバナー公式訪問オンライン例会

### [オンラインゲスト]

●国際ロータリー第2600地区ガバナー 桑澤一郎様

●東信第二グループガバナー補佐 北村修一様

●東信第二グループガバナー補佐幹事 酒井喜雄様

●北村修一ガバナー補佐 挨拶

●丸子RC 内堀敏高会長 挨拶

●上田RC 米津仁志会長 挨拶

●柳澤雄次郎幹事 幹事報告

●桑澤一郎ガバナー 講話

### [ラッキー賞]

小林浩太郎さん(米津会長から、富山の空目羊羹)

湯田 勝己さん(伊藤典夫さんから、穂高のワサビ漬け)



### [出席報告]

関 宇陽 委員長



	本日	前々回 (8/2)
会 員 数	58	57
出席ベース	50	51
出席者数	45	48
出席免除(b) (.)内は出席者数	11(3)	11(5)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ (.)内はMake up後		1(49)
出席率	100.00	96.08

### [次回例会予定]

10月4日(月) 慶祝

米山奨学生卓話

《ムンフバド・アリウンボルドさん(戸倉上山田RC)》

(9月27日発行)

【会報担当】 田邊利江子 委員長